

就学援助費給付申請書兼世帯票

（宛先）

秦野市教育委員会教育長

令和 年 月 日

【承諾事項】

次のとおり相違ありませんので必要書類を添えて申請します。なお、教育委員会が行う認定事務に伴い、市が保有する住民情報、税務資料、生活保護情報及びひとり親家庭等の医療費助成資料により申請内容を確認することを承諾します。

【委任事項】

教育委員会により決定された就学援助費の請求に関する権限を学校教育課長に委任し、学校納付金に未納がある場合等教育委員会が必要と認める場合は、受領・管理・返納に関する権限を学校長に委任します。

【確認事項】

次の項目に該当する場合は、☒印を付けてください。

☐ 他市区町村で新入学児童生徒学用品費を受給しました。※受給済の方は、受給できません。

☐ 特定侵害行為（DV、ストーカー又は児童虐待）により、通知等について住民票とは異なる住所への郵送を希望します。※希望される場合は、下記「現住所」欄に送付を希望される住所を記載してください。

○申請者（保護者）

フリガナ		生年月日	
氏 名		昭和／平成 . .	
電話番号		()	
現住所	〒	職業・勤務先	前年中の収入
	秦野市		有 . 無

○対象となる児童・生徒（公立の小・中学校に通っているお子さん）

在学児童生徒氏名	続柄	在学学校名	学年	生年月日
		小/中	年	平成／令和 . .
		小/中	年	平成／令和 . .
		小/中	年	平成／令和 . .
		小/中	年	平成／令和 . .

○申請者以外の同居人全員と、対象者と生計を共にする者全員（秦野市外在住者も含む。）

氏 名	続柄	生年月日	勤務先名称(アルバイト、パート含む)・在学校名等	前年中の収入	世帯の状況について	生計について
		T・S H・R . .		有・無	同居・別居	同・別
		T・S H・R . .		有・無	同居・別居	同・別
		T・S H・R . .		有・無	同居・別居	同・別
		T・S H・R . .		有・無	同居・別居	同・別
		T・S H・R . .		有・無	同居・別居	同・別

○申請理由など

申請理由	該当する項目に☑印を付けてください。 前年度又は本年度において ☐ 生活保護の停止又は廃止をされた。 ☐ 市民税、固定資産税等が非課税又は減免された。 ☐ 国民年金の掛金又は国民健康保険料が減免された。 ☐ 児童扶養手当を受給している。 ☐ 生活福祉資金の貸付を受けた。 ☐ 災害により避難をしてきた。 ☐ その他の理由（右欄に詳しく記入してください。）	左欄で「その他の理由」に☑印を付けた場合、理由を詳しく記載してください。
世帯の現在の生活状況	どのようにして生計を立てていますか。該当する項目全てに☑印を付けてください。 （前年中の収入額又は援助額） ☐ 保護者の収入（年額 円） ☐ 祖父母（同居）の収入（年額 円） ☐ 子供・親類・知人（同居）の収入（年額 円） ☐ 祖父母（別居）からの援助（年額 円） ☐ 子供・親類・知人（別居）からの援助（年額 円） ☐ 養育費等の仕送り（年額 円） ☐ 遺族年金等の公的年金（年額 円） ☐ 児童扶養手当等の手当（年額 円） ☐ その他貯金の取り崩し、借金等（ ）	
住居形態	該当する項目に☑印を付け、金額を記入してください。 ☐ 持家（借地の場合には、地代月額 円） ☐ 賃貸住宅（アパート・借家・社宅・公営住宅）（家賃月額 円） ☐ その他（ 宅間借り）（家賃月額 円）	

○認定された場合の就学援助費振込口座（原則として申請者と同じ名義のもの）

フリガナ												
口座名義人												
金融機関（ゆうちょ銀行以外）												
金融機関名	銀行・信用金庫 農協				本店・支店 本所・支所							
店番号		1. 普通 2. 当座	口座番号 (右詰めでお書きください)									
ゆうちょ銀行（郵便局）通常貯金口座専用												
記号・番号	記 号 (左詰でお書きください) 6桁目がある場合は※欄に御記入ください						番 号 (右詰でお書きください)					
	1				0	—	※					
(通常貯蓄貯金・振替口座への振込みはできません)												

※ 特記事項：学校に納付する給食費、学用品費等に未納があった場合は学校を経由して現金給付することがありますので予め御承知おきください。

～ 最後に、提出書類に不備がないか確認☑印をしてください ～

- ☐ 1 申請書
- ☐ 2 前年分の所得が分かる証明書（コピー可）
- ☐ 3 家賃等の月額と契約者名が分かる書類（コピー可）
- ☐ 4 口座名義人・口座番号がわかる書類のコピー